

久米川病院

平成23年度 事業計画

【組織と経営の基礎体力の向上に全職員で取り組む】

前年度以上の更なる飛躍を目指します

1. 質の向上
2. 病院管理体制の充実
3. 財務の強化
4. 人材育成の強化

1. 質の向上

- ①褥瘡の発生をゼロにする。
- ②感染症（呼吸器感染症・尿路感染症）の発生を低減する。
- ③寝たきりを防止する。

- ◆入院時（初診・外来）から感染予防に取組みます。
- ◆離床基準を見直し離床時の過ごし方を工夫します。
- ◆褥瘡チームを中心に全ての職員が取組める体制にします。
- ◆除圧・ポジショニングの知識向上に努めます。
- ◆栄養状態の管理を徹底します。

2. 病院管理体制の充実

- ①入院環境の体制改善を全ての部署で支援する。

- ◆転倒転落の事故をゼロにします。
- ◆患者誤認・誤与薬をゼロにします。
- ◆排泄自立の取組みを行いオムツの着用率を軽減します。

- ②職員の一人一人が主体的に参画する。

- ◆一人一人職員が目標を持って職制・機能組織図に沿って行動します。
- ◆ミーティングを強化し、全員で情報を共有します。

- ③第三者評価を活用した進捗管理体制を強化する。

- ◆事業目標に対して、業務プロセスが的確に推進されているかを以下の第三者評価によって管理し、改善活動に取り入れます。

【第三者評価】

- ◎ I S O 9 0 0 1 品質マネジメントシステム
- ◎医療機能評価機構認定 ◎慢性期医療協会認定
- ◎個人情報保護（Pマーク） ◎EA 2 1 環境マネジメントシステム

- ④内部統制の確立

- ◆不正を抑制し、発覚時の迅速な対応を図る為の組織体制を、以下について確立していきます。

- ◎組織（個人）の職務・役割 ◎内部監査の実施
- ◎院内規定の整備 ◎行動指針の策定 ◎職員教育

⑤耐震補強工事の実施

- ◆都の耐震化推進事業を利用して今年度中に耐震補強工事をおこないます。

3. 財務の強化

①病床と病棟機能の最大限の活用

②平均在院日数の短縮

- ◆入院時から家族と医療チームによる入退院計画の明確化と計画目標達成につとめます。
- ◆病床管理チーム（看護師・MSW・リハビリ・医事課）による入退院計画の実行推進
- ◆施設、ホーム、居宅への退院推進

③経費コストの削減

- ◆物品・消耗品・診療材料・設備費・委託費を有効性、費用対効果の点から見直し、10%のコスト削減を目指します。

4. 人材育成の強化

①人材育成システムを明確にし、確実な育成をはかる。

- ◆職制・機能組織図に基づき自分の役割を認識し、責務を果たせる人材を育成します。
- ◆23年度からキャリアアッププランを導入し、全員を一定期間で段階的に育成します。
- ◆ISO内部監査体制を整えレベルアップを図り、品質を向上できる人材を育成します。

②労務・労働環境を整備する。

- ◆23年中に時間外労働ゼロ・有休100%取得を達成し、ワークライフバランスの安定をはかります。
- ◆医療安全対策室分室を本館内に設置し、安全管理体制の向上をはかります。

③キャリアアッププランの導入により、自己実現と人材育成の一体化をはかる。

【平成23年度】
品質目標・事業活動・実績管理表

部署・部門	看護部
-------	-----

承認		作成	佐藤・田村
----	--	----	-------

- 前年度以上の品質向上に向けて、褥瘡の発生をゼロにし、感染症の発生を低減させ、寝たきりを防止する。
- 前年度以上に入院環境の体制改善を支援し、目標達成に向けて職員一人一人が主体的に参画する。
- 前年度以上に病院管理体制を充実させるため、第三者評価を活用した進捗管理体制を強化し、内部統制の確立を図る。
- 前年度以上の財務強化を目指し、病床稼働率の維持、平均在院日数の削減、経費コストの削減を図る。
- 前年度以上の人材育成と強化を図るため、業務・労務環境の整備、有益な研修の活用を推進し、目標達成に資する人材を育成する。

久米川病院
品質・事業方針

各部門・部署 品質目標・事業目標		品質・事業活動計画	目標値	責任者
財務	病院経営に積極的に参加する ・ベッド稼働率の維持 ・平均在院日数を削減する ・経費コストを削減する	①看護・介護力の整備 ②看護職員の離職防止をし定着を図る ③診療材料、薬品、備品の適正管理	①人材の適正配置(部署・時間) ②入職1年未満離職率0%(職場環境によるもの) ③業務検討会にて検討 1回以上/月	佐藤
顧客	患者・家族の満足が得られる看護・介護の提供	①安全管理体制強化 ②委員会(チーム)活動へ主体的に参加する ③入院環境体制を整える	・転倒転落事故「0」 ・患者誤認・誤与薬「0」 ・身体抑制 実施率10%以下 解除率15%以上 ・オムツ着用率 97%以下	佐藤
業務	離床を促進し、褥瘡の発生をゼロにし、外因性感染症の発生を低減させる	①チーム活動機能強化 ②看護・介護職の連携強化	・褥瘡新規(院内)発生率 0% 褥瘡再発率 0% 褥瘡治癒率 100% ・肺炎新規(院内)発生率 5%以下 肺炎治癒率 100% ・尿路感染症新規(院内)発生率5%以下 尿路感染症治癒率 100% ・離床率 90%以上(病棟基準に基づいて)	佐藤
教育	看護・介護の専門職としてのキャリアアップを図る	①キャリアアッププランと職務に必要な研修を行う(外部・院内) ②目標管理制度の活用 ③教育担当者によるOJTの推進	・師長 1名 ・CW副主任2名 ・看護管理ファーストレベル1名 看護管理セカンドレベル1名 ・ケアマネ3名 ・呼吸療法認定1名 ・医療安全管理者3名 ・介護福祉士5名 ・診療情報管理士1名 ・年間計画(別紙)による教育訓練 研修後の評価 100%	佐藤・田村

【平成23年度】
品質目標・事業活動・実績管理表

部署・部門
コメディカル部

承認
作成
渡辺

久米川病院
品質・事業方針

- 1 前年度以上の品質向上に向けて、褥瘡の発生をゼロにし、感染症の発生を低減させ、寝たきりを防止する。
- 2 前年度以上に入院環境の体制改善を支援し、目標達成に向けて職員一人一人が主体的に参画する。
- 3 前年度以上に病院管理体制を充実させるため、第三者評価を活用した進捗管理体制を強化し、内部統制の確立を図る。
- 4 前年度以上の財務強化を目指し、病床稼働率の維持、平均在院日数の削減、経費コストの削減を図る。
- 5 前年度以上の人材育成と強化を図るため、業務・労務環境の整備、有益な研修の活用を推進し、目標達成に資する人材を育成する。

各部門・部署 品質目標・事業目標		品質・事業活動計画	目標値	責任者
財務	1.部門として収入UPを目指す	1.各部署の収入(実施数)又は経費削減目標に向けて取り組む	1. 部門目標合計 100%	渡辺 部門長
顧客	1.患者からのクレームを無くす 2.合併症・感染症対策に向けた病棟支援	1.接遇に気をつけ、質の高いサービスを提供する 2.褥創予防に向けた栄養管理として食事内容の提案 3.寝たきり防止の為、積極的な座位を取らせる 4.病棟検査終了後、手指消毒と検査機器のアルコール清拭の徹底を行う 5.抗菌剤及び抗真菌剤投与記録を作成し感染症対策に取り組む	1. クレーム件数を減らす 2. 提案 10件/月 3. 車椅子坐位で過ごせる患者を増やす 4. 100% 5. 抗菌剤及び抗真菌剤投与記録 2件/月	渡辺 部門長
業務	1.年休の取得100%を目指す 2.残業の削減またはゼロを目指す 3.第三者評価を取り入れた質の向上	1.年休の取得できる職場環境を作る 2.変形労働時間制の導入又は業務改善を行う 3.クリニカル・インディケイターを活用して、質の改善に向けた努力目標に取り組む	1. 付与された年休取得率 100% 2. 残業 0 時間 3. 維持及び改善に向けて取り組む 1件/月	渡辺 部門長
教育	1.職員として、役割の能力向上を目指す	1.ISO 2.安全管理委員会 3.院内感染対策委員会・現場担当者会議 4.EA21に関する会議 5.看護部チーム活動	1. 部門参加人数 38人	渡辺 部門長

【平成23年度】
品質目標・事業活動・実績管理表

部署・部門	事務部
-------	-----

承認		作成	服部・浅野
----	--	----	-------

- 1 前年度以上の品質向上に向けて、褥瘡の発生をゼロにし、感染症の発生を低減させ、寝たきりを防止する。
- 2 前年度以上に入院環境の体制改善を支援し、目標達成に向けて職員一人一人が主体的に参画する。
- 3 前年度以上に病院管理体制を充実させるため、第三者評価を活用した進捗管理体制を強化し、内部統制の確立を図る。
- 4 前年度以上の財務強化を目指し、病床稼働率の維持、平均在院日数の削減、経費コストの削減を図る。
- 5 前年度以上の人材育成と強化を図るため、業務・労務環境の整備、有益な研修の活用を推進し、目標達成に資する人材を育成する。

久米川病院
品質・事業方針

各部門・部署 品質目標・事業目標		品質・事業活動計画	目標値	責任者
財務	経費節減・設備投資等、計画的な運用を図り利益増を図る。	プロジェクトチームを組み、メンバーはテーマを持って取り組む。 リーダー 武田	10%削減 (診療材料、委託費、物品消耗品、等)	服部
	収支のバランスを考え効率の良いベット運営を図る。	プロジェクトチームを組み、メンバーはテーマを持って取り組む。 リーダー 菅井	・西棟 稼働率92%以上 ・2階、3階平均在院日数1年以内	浅野
	中長期計画の策定	プロジェクトチームを組み、メンバーはテーマを持って取り組む。 リーダー 浅野	策定	浅野
顧客	第三者評価を活用し質の向上に努める。	ISO内部監査の充実	更新	服部
		Pマーク取得	取得	浅野
業務	内部統制の確立	プロジェクトチームを組み、メンバーはテーマを持って取り組む。 リーダー 浅野・小林	リスク管理プロセスの構築	浅野
	職員の定着と業務改善を図る。	プロジェクトチームを組み、メンバーはテーマを持って取り組む。 リーダー 八尋・金谷	1年未満入職者離職率20%以下	服部
教育	部内の人材能力と育成に努める。	テーマを持ってワークシェアに取り組む	評価 全員平均3.2以上	服部 浅野
	委員会・会議のメンバーは問題解決型となるよう能力向上に努める。	テーマを持って取り組む	評価 全員平均3.2以上	服部 浅野

各部署の平成 23 年度事業計画につきましては、各部署の紹介ページからご覧ください。